



2014年9月～10月

活動案内版69号

# 里山あーと村 だより

## 里山あーと村で秋の実りを満喫しましょ♪

曇天、大雨などが続いた天候不順の夏も終わりに近づいてきました。朝晩は涼しくなり、秋はもうすぐそこ！！棚田の稲やサツマイモも収穫を待っています。みんなで秋の実りを満喫しましょ！

### 合同行事

#### 里山実りの体験

5月に田植えをした稲の刈り取りと芋ほりを行います。お昼ご飯は手打ちそばと阿戸町でとれた新米おむすびの予定です。

▼日時 10月12日(日) 9:30～15:00  
(雨天の場合は10月26日に変更)

▼参加費 1,000円/人(昼食込)

▼持ち物 汚れても良い服装(長袖長ズボン)・靴、帽子、軍手、飲物、箸

▼申込 往復はがきで事務局までお申し込みください。あーと村ホームページからも申し込みます。

10月6日 切 先着30組。市民と市政9月15日号掲載予定。



### スケジュール

月	日 (曜日)	合同 行事	農部会		森部会	環境施設部会		
			やさいの会	そばの会	森づくり	ものづくり	エコエネルギー	ビオトープ
9	7 (日)		○	○				
	14 (日)				○			
	21 (日)		○ (臨時)			○		
	28 (日)						休止	○
10	5 (日)		○	○				
	12 (日)	里山実りの体験		出店				
	19 (日)					○		○
	26 (日)	(実りの体験予備日)					休止	

里山体験プロジェクト(お問合わせ、お申込みは事務局まで)

コース名	内容	日時	参加費用
田舎そば 打ち体験	地元農家の指導のもと、一組あたり500g(3～5人前)のそばを打ちます。そば打ち後はみんなで打ち立てそばを食べましょう！	9月13日、14日 10月11日、12日	一組2500円

石窯ピザは随時募集！新しい企画や詳細などの最新情報は **里山あーと村** ホームページへ！

発行：里山あーと村運営協議会

(事務局：安芸区農林課内 Tel082-821-4946)

# 部の活動

## やさいの会(第1日曜日 他)

9月7日(日) 8:30~

- ①畑の準備(耕運、肥料まき)
- ②秋冬野菜の種まき&定植

9月21日(日) 8:30~

- ①赤タマネギ、ミズナ、菜花の種まき
- ②草取り

10月5日(日) 8:30~

- ①秋まき野菜の管理
- ②草取り

▼持ち物:飲み物・帽子・軍手・タオル・作業しやすい服装(長そで、長靴)・汗をかいた後の着替え

## そばの会(変則の日程)

9月7日(日) 8:00~

ソバ畑の作業は土寄せです。その後、そば打ち練習

10月5日(日) 8:00~

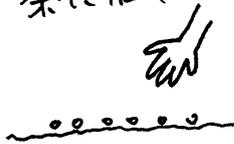
ソバ畑の作業の後、そば打ち練習

10月12日(日) 里山実りの体験出店

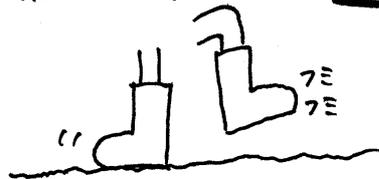
今年は天候が悪くなかなか  
ソバの種まきができませんでした。  
8/10に種まきの予定が、のびのびと  
なり 8/24にようやく播くことができました

ソバの種まきのコツ!!

- ① 条に播く



- ② 播いた後、土をかき、踏む!!



これで発芽が揃います。

## 森づくり(第2日曜日 他)

9月14日(日) 9:30~

水車小屋東側の手入れ(雨天時は薪作り)

▼持ち物 汚れても良い服装、靴、手ぬぐい、帽子、

軍手、飲み物など

## ものづくり(第3日曜日 他)

9月21日(日) 9:30~

石窯小屋と食彩館の雨じまい

10月19日(日) 9:30~

石窯小屋と食彩館の雨じまい

▼持ち物 作業に適した服装、軍手、手ぬぐい、帽子、飲み物など

## エコエネルギー(第4日曜日 他)

9月10月の活動はお休みします

## ビオトープ(第4日曜日)

9月28日(日)9:30~

草刈りなど環境整備、生き物観察

10月19日(日)9:30~ ※日程変更

草刈りなど環境整備、生き物観察

▼持ち物 汚れても良い服装、長靴、帽子、手ぬぐい、軍手、飲み物、弁当など

### ★里山ビオトープ~命の溢れる真夏の水辺~

「太陽のエネルギーは生き物たちに生命力を与えている!」と夏のビオトープの水辺を見ていると実感します。

この夏は雨が多く、ビオトープの水が枯れてしまうという心配はありませんでした。が、谷の流れを水源としているので、取水口が土砂で埋まっていました。その土砂を浚って、ビオトープに降りて出水口の水量を確認しようとのぞき込むと色々な生き物が次々と草藪から元気よく飛び出てきます。

池の中のメダカさの小さな稚魚(2~3ミリ大の黒い点と線)を探しながら池を半周していると、立派に羽化したカマキリと目が合いました。三角頭の両側にある目の黒い一点が私の方を向いていて、警戒しているようです。気を付けてみると、カマキリの止まっている草の穂が風もないのに揺れています。カマキリから目を離して脇を見ると、大きなナガコガネグモが草の穂に張った巣を力いっぱい揺すってカマキリを脅しているようです。クモは動きを止めている私を無視して巣を揺り続けます。

しばらくクモの動きを見ているとすぐ近くの草陰から若いシマヘビ(全長1mくらい)が水面に小さな頭をのぞかせました。じっとしている私に気が付かないのか、水辺のカエルの気配を探るようにチロチロと舌を出しながら、私の足元から池の中に泳ぎ出しました。浮力のない尾を水中に沈めながら、体を左右に動かしながら、ゆっくりと池を渡っていきます。カエルを餌

とするシマヘビには水泳は生活手段なのだと感心しながら、対岸の草薮に消えていく姿を見ていました。

動きを止めて自然の一部になっていると生き物の自然な様が見えてくるのだと思いながら、先ほどのカマキリとクモに目を戻しました。するとカマキリは頭を回して私を見ていますが、クモは巣を離れてカマキリから安全な位置に移動して、じっと草に止まっています。約30分間の楽しいビオトープの時間でした。

(渡辺秀人)

## あーと村伝言板

### 里山あーと村 Jazz Live in阿戸中

7月10日(木)に阿戸中学校音楽教室で生ジャズ演奏の授業を行いました。最初の1時間は初めてとなる1年生を対象に、次の1時間は昨年もジャズの授業を受けた2・3年生と阿戸幼稚園の園児のみなさん、その保護者の方も参加されました。森ジャズの今年のテーマが「Drums」ということで、ドラムのセットを3台用意してもらい、森ジャズのプロデューサーの藤井さん、ドラムの山口さん、ピアノとボーカルの因幡さんの演奏とともに、生徒のみなさんにもドラムの演奏をしてもらいました。この経験を通じて、里山あーと村のことや阿戸町のことを、もっともっと好きになってもらえたらなあと思います。



### 森と木工の日開催結果

これまで6月に開催していた森と木工の日ですが、今年は夏休みの工作に合わせて行おうと、8月3日に開催しました。当日はあいにくの雨…でしたが、約70人の参加者が集まりました。今年はマガジンラックとペン立てからどちらか好きな方を選んで工作をしてもらいました。

仕上がったものに自分で絵をかいたり、小枝や木の実をボンドでくっつけたりと創意工夫にあふれた作品ができました。

お昼は屋根の下ではありましたが、そうめん流しも楽しむことができました。



## 森のJazz Live 2014

今年は8月31日に開催しました。8月に入ってから週末の天気はずっと悪かったため、準備もなかなか捗らず、また、当日の天気も心配とやきもきしていました。しかし、当日は曇り時々晴れで無事あーと村での開催となりました。今年のテーマは「3Drums!」ということで、ドラムを中心とした迫力あるステージでした。途中にはドラムと観客の皆さんが一緒になって演奏する楽曲もあり、みんなノリノリ♪の非常に楽しい舞台となりました。

また、今回は屋台も充実！おなじみのそばの会のぶっかけそばやたこやき、パンなどはもちろんのこと地元 NPO 法人あーと倶楽部さんのクレープや阿戸町産のトマトを原料としたトマトジャム、やさいの会のコロッケやあーと村の石窯特製ピザなど、おいし〜い新製品もたくさんあり、ジャズライブを盛り上げていただきました。

また、このたびの広島市 8・20 豪雨災害への募金箱を設置したところ、計 61,235 円のご支援をいただきました。こちらは中国新聞社会事業団へ寄付します。被災された皆様には、心からお見舞い申し上げますと共に一日も早い復興を願っております。



## ミニ石窯制作中

ものづくり部会で持ち運びのできるミニ石窯を制作中です。今後は、あちこちでミニ石窯を使い、あーと村のPRができるようになります。10月25日、26日に中央公園で行われる「ひろしまフードフェスティバル2014」にてお披露目する予定です。当日はミニ石窯でピザを焼く予定です。スタッフとしてご参加いただける方は事務局までご連絡ください。



↑ロケットストーブと木炭を熱源としています。ミニといっても200kg強あります…。試運転中の様子。

## 里山つれづれ Vol.8

### 里山あーと村の会員となって

今年の4月に「里山の春さがし」というイベントにはじめて参加した。山菜の観察や、それをてんぷらにして試食した。

特に感動したのは、立派な石窯を見たときだ。昔、庭にレンガを積み上げただけの簡易石窯を自作したことがあるが、目の前にあるのは、本格的なドーム型の石窯だ。昨年、半年近くもかけて造られたと聞いている。大変な工事だっただろう。その建設に参加できなかったのはとても残念だった。

実は、この里山あーと村の活動を知ったのは5年くらい前のことである。確か、「市民と市政」を見てか

らだったと思う。3年前にインターネットで詳しい活動を知って、入会しなくてはと思い、申込書をダウンロードした。しかし、家庭の事情で、断念せざるを得なかった。半分あきらめかけていたが、今年になって、石窯のことを聞き、思い切って入会することにした。

「ものづくり」の活動ではログハウスの修理や折りたたみ椅子・鉛筆立てを試作した。また、「森づくり」の活動にも誘われ、何回か山に入って間伐をしたが、木々の間に流れる何とも言えない清々しい空気に、別世界を感じた。

25年前に、現在住んでいるところに転居した時には、すぐ近くに田圃がたくさんあり、春にはレンゲが咲き、田植えの時期にはカエルの声を聞くことができた。子供を育てるには良い環境のところだと思っていた。ところが、すでに田圃は無くなり、マンションがそびえている。

どんな形でもよいから、里山保全の活動に参加したいと、常々思っていた。このあーと村で、「森づくり」と「ものづくり」の活動を通して、里山保全に少しでも貢献したいと思っている。

この里山あーと村の活動は17年も続いているそうだ。入会してから、3ヶ月間の短い活動を経験しただけだが、わくわくすることばかりであった。

里山あーと村の活動には、大上段に構えないで、身の丈に合ったところで楽しみながらも真摯に活動していくという精神が流れているように感じる。

それが17年間も続いた理由の一つであろう。

これから自分が経験するであろう、多くの活動をととても楽しみにしている。

(ものづくり、森づくり 高森 遊窯)

あーと村だよりのご意見ご感想を事務局までお寄せください。

### お問い合わせ・お申し込み先

里山あーと村運営協議会事務局

■住所 〒736-8501

広島市安芸区船越南三丁目4-36 安芸区役所農林課内

■電話 082-821-4946 (農林課直通)

■ファクス 082-822-8069 (区役所代表)

■e-mail [ak-norin@city.hiroshima.lg.jp](mailto:ak-norin@city.hiroshima.lg.jp) (表題に「里山あーと村」をつけて下さい。)

■ホームページ <http://atomura.sakura.ne.jp/> (運営協議会ホームページ)

広島市のホームページ → 安芸区役所ホームページ → 里山あーと村 (広島市ホームページ)

※阿戸町連合町内会のホームページ (<https://www.com-net2.city.hiroshima.jp/ato/>) のリンク集からも

里山あーと村  
SATOYAMA ATO-MURA